



別建管第 50 号
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 様

別海町長



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

平成19年4月2日付国道企第114号で依頼のありましたこのことについて、別紙のとおり提出しますのでよろしくお取り計らい願います。

(建設水道部 管理課 計画・高規格担当)

- ・ 今後の道路施策や道路の整備・管理についての意見

当町は、広大な面積を有しており、また市街地が点在し道央圏から遠隔であるため、釧路・根室の生活経済圏を直結し、経済・文化・医療など地域の生活向上を促進させる重要な路線として高規格道路などの道路整備は緊急の課題となっております。

経済面においては当地域の基幹産業である農水産物を、全国の消費地に向け移出している状況であり、また、日本の食生活を支える当町の基幹産業が生み出した農水産物の移出においては、釧路港や釧路空港、中標津空港等、釧路・根室地域の輸送拠点への高速輸送や、苫小牧港や新千歳空港等の釧路根室地域外への輸送拠点への高速ネットワーク化が必要不可欠であります。また、その整備の際には、酪農を支えるという観点から、当町の道路を取り巻く環境特性として、牛の道路横断対策等も同時に考える必要があります。

医療面では高次中核医療機関のある釧路市等の中核都市に頼らざるを得ない状況であります。例えば、循環器系疾患の治療や脳神経外科手術をするには、釧路市等しか対応できる医療機関がない状況です。したがって、これらの中核都市への高速アクセスを可能とする、高規格な道路ネットワークの構築が、住民の命を守るためにも必要不可欠であります。

さらに当町は、平成15年に発生した釧路沖地震、昨年度に2度も発令された津波警報等、地震による災害に直面する状況が常に懸念されている地域です。地震時非常時における避難路、救難路の確保や、代替性を確保するネットワークの形成が大変重要となります。

以上の観点から、地域住民と連携を図りつつ、早急に整備が必要な以下の事業を、中期的な道路施策の策定に盛り込んでいただきたく、切に要望いたします。

○ 日本の食生活を支える物流、地域住民の命を守る医療を支える高規格な道路ネットワークの構築（釧路根トライアングル整備の早期整備）

- ・ 北海道横断自動車道（釧路～根室）
- ・ 地域高規格道路根室中標津道路
- ・ 地域高規格道路釧路中標津道路